

公募制推薦入試A日程

2科目型 併願制

出願資格→P6参照

募集学部・日程

募集学部	試験日・試験地	出願期間	可否発表日	入学手続期間
法学部 外国語学部 経済学部 経営学部	2017年11/4(土) 大阪(本学:豊屋川キャンパス)、大阪(堺)、京都、神戸、尼崎、奈良、 NEW 和歌山、岡山	10/10(火)~10/25(水)	11/14(火)	一括手続 11/15(水)~12/19(火)
法学部 外国語学部 経済学部 経営学部	11/5(日) 大阪(本学:豊屋川キャンパス)、大阪(堺)、京都、神戸、尼崎、姫路、奈良、和歌山、名古屋、岡山、広島、高松、福岡			分割手続 1次手続 11/15(水)~12/19(火) 2次手続 11/15(水)~2018年1/18(木)

※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択

選抜方法

- 総合評価方式、基礎評価方式のいずれか、または両方式を選択できます。(試験日単位)
- 可否判定は、各方式の型ごとに行います。
- 両方式とも「スタンダード型(均等配点)」の受験が必須です。「高得点科目重視型」は希望により併願できます。
- 「高得点科目重視型」は受験した2科目のうち高得点の科目の配点を200点満点、もう一方の科目の配点を100点満点に換算します。
- 総合評価方式の高校成績点は、「全体の評定平均値」×10倍、諸活動・資格点はP15を参照してください。

総合評価方式

適性検査2科目の得点に、高校での頑張りを加えて可否判定

必須	適性検査2科目	高校成績点	諸活動・資格点	満点	可否判定
スタンダード型(均等配点)	150点 + 150点	50点	25点	375点	可否判定
併願可	高得点科目 200点 + 100点	50点	25点	375点	可否判定

基礎評価方式

必須	適性検査2科目	満点	可否判定
スタンダード型(均等配点)	150点 + 150点	300点	可否判定
併願可	高得点科目 200点 + 100点	300点	可否判定

合格ライン設定方針

高校3年間の頑張りを評価するという推薦入試の主旨を考慮して、総合評価方式の競争率が、基礎評価方式よりも低くなるよう合格ラインを設定する予定です。ただし、受験者数の多寡や得点状況によっては、このようにできない場合もあります。

適性検査科目

(1科目60分、100%マークセンス方式)

学部	適性検査科目等	
法学部	英語	国語
外国語学部	英語	国語
経済学部	英語	国語/数学(Y)から1科目選択
経営学部	英語	国語/数学(Y)から1科目選択
理工学部	11/4(土) 住環境デザイン学科 文系型	数学(Y) 英語
	11/5(日) 住環境デザイン学科 建築学科 都市環境工学科 機械工学科 電気電子工学科	数学(Z) 英語/物理から1科目選択
	11/5(日) 生命科学科	生物(X)/化学から1科目選択 英語/数学(Z)から1科目選択
薬学部	化学	英語/数学(Z)から1科目選択
看護学部	数学(X)/化学/生物(Y)/国語から1科目選択	英語

選択科目は試験当日に選択

出題範囲

適性検査科目等	出題範囲
英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ
国語	国語総合(近代以降の文章)・現代文B
数学(X)	数学Ⅰ・数学A
数学(Y)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A
数学(Z)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列、ベクトル)
物理	物理基礎
化学	化学基礎・化学
生物(X)	生物基礎・生物
生物(Y)	生物基礎・生物(1)生命現象と物質(2)生殖と発生(3)生物の環境応答)

英語資格等保持者優遇制度(みなし得点制度)

- ① 法学部、外国語学部、経済学部、経営学部対象
- ② 右表に示すいずれかの条件を満たし、当該制度の適用を希望する場合、英語適性検査の得点にみなして換算します。なお、可否判定には、本制度により換算した「みなし得点」と実際に受験して得た英語適性検査の得点のうち、高得点のほうを利用します。

備考 1. 満点の100%に該当する場合のみ、英語適性検査の受験を免除します。それ以外の場合は、英語適性検査の受験が必要で、欠席した場合は不合格となります。
 2. 対象入試の出願開始日から2年以内に合格または取得したスコアを対象とします。
 3. 本制度適用者については、諸活動・資格点のうち「英語」の試験・資格に対する評価(点数化)は行いません。

英語試験名	適性検査「英語」		
	満点の100%	満点の90%	満点の80%
実用英語技能検定	1級、準1級	—	2級
TOEFL iBT® [ITP不可]	68点以上	58点以上	48点以上
TOEIC® [Listening+Reading] [IP不可]	730点以上	630点以上	530点以上
IELTS [Academic Module]	6.0以上	5.0以上	4.0以上
GTEC for STUDENTS	750点以上	650点以上	550点以上
GTEC CBT	1,100点以上	950点以上	800点以上
TEAP	280点以上	250点以上	220点以上

出願パターン・入学検定料

入学検定料割引制度により、3出願目が**無料**になります。

総合評価方式	スタンダード型	併願可			併願不可		
		高得点科目重視型	併願可	併願不可	併願可	併願不可	併願不可
基礎評価方式	スタンダード型	●	●	●	●	●	●
	高得点科目重視型		●		●	●	●
入学検定料・併願検定料合計額		30,000円	30,000円	35,000円	35,000円	35,000円	40,000円

(理系学部間併願) 理工学部 生命科学科と薬学部を同時併願できます。(P10参照)

公募制推薦入試B日程

2科目型 併願制

出願資格→P6参照

募集学部・日程

募集学部	試験日・試験地	出願期間	可否発表日	入学手続期間
法学部 外国語学部 経済学部 経営学部	2017年 11/26 (日) 大阪(本学:寝屋川キャンパス)、 NEW 大阪(堺)、京都、神戸、奈良、 和歌山、岡山	11/1(水)~ 11/18(土)	12/7(木)	一括手続 12/8(金)~12/19(火) 分割手続 1次手続 12/8(金)~12/19(火) 2次手続 12/8(金)~2018年1/18(木)
薬学部 看護学部	大阪(本学:寝屋川キャンパス)			

※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択

選抜方法

- 総合評価方式、基礎評価方式のいずれか、または両方式を選択できます。
- 可否判定は、方式ごとに行います。
- 総合評価方式の高校成績点は、「全体の評定平均値」×10倍、諸活動・資格点はP15を参照してください。

法学部 外国語学部 経済学部 経営学部 理工学部	総合評価方式 適性検査 2 科目 指定科目 200点 100点 + 50点 + 25点 = 満点 375点	合格判定
	基礎評価方式 適性検査 2 科目 指定科目 200点 100点 = 満点 300点	合格判定
薬学部	総合評価方式 適性検査 2 科目 指定科目 200点 100点 + 100点 + 50点 + 25点 = 満点 475点	合格判定
	基礎評価方式 適性検査 2 科目 指定科目 200点 100点 + 100点 = 満点 400点	合格判定
看護学部	総合評価方式 適性検査 2 科目 150点 150点 + 100点 + 50点 + 25点 = 満点 475点	合格判定
	基礎評価方式 適性検査 2 科目 150点 150点 + 100点 = 満点 400点	合格判定

合格ライン設定方針

高校3年間の頑張りや評価するという推薦入試の主旨を考慮して、総合評価方式の競争率は、基礎評価方式よりも低くなるよう合格ラインを設定する予定です。ただし、受験者数の多寡や得点状況によっては、このようにできない場合もあります。

適性検査科目

(1科目60分、100%マークセンス方式)

学部	指定科目	適性検査科目等
法学部	英語	国語
外国語学部	英語	国語
経済学部	英語	国語/数学(Y)から1科目選択
経営学部	英語	国語/数学(Y)から1科目選択
理工学部	数学(Z)	住環境デザイン学科 建築学科 都市環境工学科 機械工学科 電気電子工学科 英語/物理から1科目選択
		生命科学科 生物(X)/化学から1科目選択 英語/数学(Z)から1科目選択
薬学部	化学	英語/数学(Z)から1科目選択
看護学部	—	数学(X)/化学/生物(Y)/国語から1科目選択 英語

選択科目は試験当日に選択

出題範囲

適性検査科目等	出題範囲
英語	コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ
国語	国語総合(近代以降の文章)・ 現代文B
数学(X)	数学Ⅰ・数学A
数学(Y)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A
数学(Z)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学A・数学B(数列、ベクトル)
物理	物理基礎
化学	化学基礎・化学
生物(X)	生物基礎・生物
生物(Y)	生物基礎・生物<(1)生命現象と物質 (2)生殖と発生 (3)生物の環境応答>

面接の形式等(薬学部・看護学部)

学部	形式・内容	所要時間
薬学部	【形式】グループ面接(1グループ5人程度:受験者数により若干増減します) 【内容】志望動機や、将来の目標、医療・健康・福祉に対する興味や考えなどについて質問します。薬剤師に必要な「自分の意見や考えを相手に十分伝えることができるか」を評価すると同時に、6年間の勉学に真剣に取り組む強い意思があるかなどを確認します。	1グループ 20分程度
看護学部	【形式】グループ面接(1グループ5人程度:受験者数により若干増減します) 【内容】志望動機や、将来の目標・夢などについて将来看護職者となるための素養を身につけているかを確認します。また、医療現場で起こることが想定される出来事に対して、自分の意見を述べられるかについても確認することがあります。なお、その出来事に対しての正しい判断を問うのではなく、自らの意見を合理的に説明できるかをみるものです。	1グループ 20分程度

英語資格等保持者優遇制度(みなし得点制度)

- ① 法学部、外国語学部、経済学部、経営学部対象
- ② 右表に示すいずれかの条件を満たし、当該制度の適用を希望する場合、英語適性検査の得点にみなして換算します。なお、可否判定には、本制度により換算した「みなし得点」と実際に受験して得た英語適性検査の得点のうち、高得点のほうを利用します。

備考 1. 満点の100%に該当する場合のみ、英語適性検査の受験を免除します。それ以外の場合は、英語適性検査の受験が必要で、欠席した場合は不合格となります。
2. 対象入試の出願開始日から2年以内に合格または取得したスコアを対象とします。
3. 本制度適用者については、諸活動・資格点のうち「英語」の試験・資格に対する評価(点数化)は行いません。

英語試験名	適性検査「英語」		
	満点の100%	満点の90%	満点の80%
実用英語技能検定	1級・準1級	—	2級
TOEFL iBT® [ITP不可]	68点以上	58点以上	48点以上
TOEIC® [Listening+Reading] [IP不可]	730点以上	630点以上	530点以上
IELTS [Academic Module]	6.0以上	5.0以上	4.0以上
GTEC for STUDENTS	750点以上	650点以上	550点以上
GTEC CBT	1,100点以上	950点以上	800点以上
TEAP	280点以上	250点以上	220点以上

出願パターン・入学検定料

総合評価方式	●	●	●
基礎評価方式	●	●	●
入学検定料・併願検定料合計額	30,000円	30,000円	35,000円
A日程に出願した方(入学検定料割引制度適用)	15,000円	15,000円	20,000円

※A日程の可否結果を確認したのちに出願する場合も適用

公募制推薦入試 A日程・B日程 共通事項

諸活動・資格点

- ①全学部対象
- ②諸活動評価および取得資格評価の各項目をあわせ25点を限度に点数化します。
- (注意) 1. 各評価事項については、各種活動の種類・実績、資格の種類・スコア等に応じて点数化します(項目毎の点数は非公表)。
2. 複数の評価事項に該当する場合、同種の評価事項については最高点のみを採用し重複加算はしません。

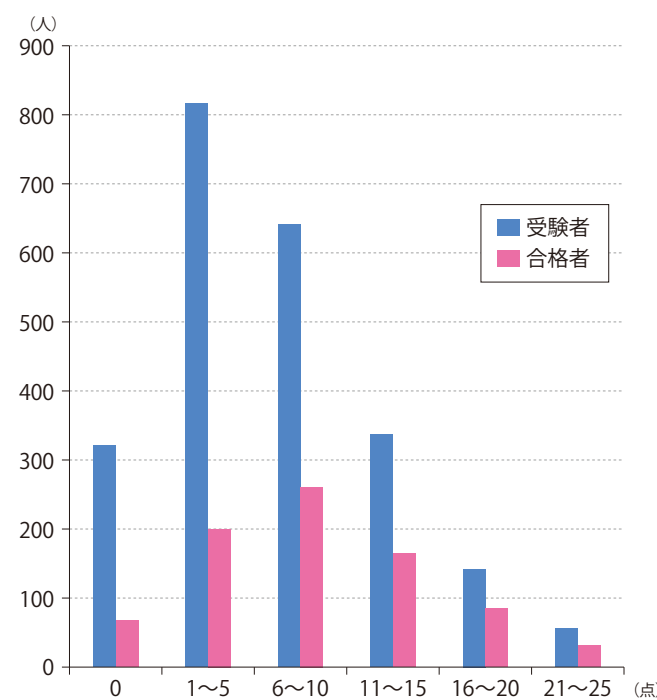
評価項目	評価事項	
諸活動評価基準	生徒会等活動	生徒会会長を1期以上つとめる 体育祭・文化祭の実行委員長を1期以上つとめる 生徒会執行部役員を1期以上つとめる
	課外活動	都道府県大会以上に正選手として出場し、個人成績または団体成績がベスト8以上 主将または部長を1期または1年以上つとめる 副主将または副部長を1期または1年以上つとめる 同一クラブに2年以上継続して在籍(同好会・サークル、マネージャーを含む)
その他	在学中に、6カ月以上の海外留学経験がある 皆勤賞(欠席0日)または精勤賞(1~3日間の欠席)	

区分	試験・資格名	主催団体名等	評価事項
英語	実用英語技能検定	日本英語検定協会	3級以上
	TOEFL iBT®	国際教育交換協議会	28点以上 [ITP不可]
	TOEIC® (Listening+Reading)	国際ビジネスコミュニケーション協会	300点以上 [IP不可]
	GTEC for STUDENTS	ベネッセコーポレーション	350点以上
	GTEC CBT	ベネッセコーポレーション	500点以上
日本語	IELTS (Academic Module)	日本英語検定協会	2.0以上
	TEAP	日本英語検定協会	140点以上
	日本漢字能力検定	日本漢字能力検定協会	3級以上
情報・ワープロ	日本語検定	日本語検定委員会	3級以上
	情報処理技術者試験	情報処理推進機構	応用情報技術者、基本情報技術者、ITパスポート
	情報処理検定試験	全国商業高等学校協会	3級以上
	情報技術検定試験	全国工業高等学校長協会	3級以上
	パソコン利用技術検定試験	全国工業高等学校長協会	3級以上
	パソコン検定試験[P検]	P検協会	2級以上
	ビジネス文書実務検定試験(旧:ワープロ実務検定)	全国商業高等学校協会	ビジネス文書部門2級および速度部門2級以上(旧:2級以上)
MOS (Word・Excel・Power Point) [全て取得]	オデッセイコミュニケーションズ	スペシャリストレベル(一般)以上	
簿記	簿記検定試験	日本商工会議所	3級以上
	簿記実務検定試験	全国商業高等学校協会	2級以上
珠算	珠算能力検定試験	日本商工会議所	2級以上
	実用数学技能検定	日本数学検定協会	準2級以上
数学・計算	計算技術検定試験	全国工業高等学校長協会	3級以上

前年度入試 受験・合格者の諸活動・資格点得点状況・分布

公募制推薦入試A日程

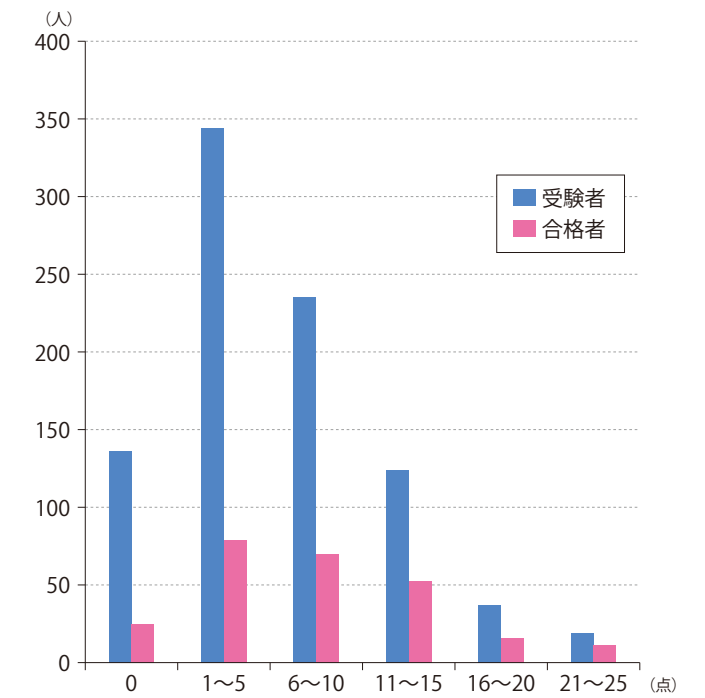
学部・学科	受験者	合格者			
		平均点	最高点	最低点	
法学部 法律学科	7.4	23	9.9	0	
外国語学部 外国語学科	7.2	24	9.0	0	
経済学部 経済学科	5.9	25	8.2	0	
経営学部	経営学科	6.7	25	8.0	0
	経営情報学科	7.7	20	7.9	0
理工学部	生命科学科	7.6	25	9.4	0
	住環境デザイン学科	7.1	21	11.5	0
	建築学科	5.7	17	8.0	0
	都市環境工学科	6.5	22	7.4	0
	機械工学科	5.5	25	7.6	0
	電気電子工学科	5.7	17	7.2	0
薬学部 薬学科	8.7	25	11.7	0	
看護学部 看護学科	9.4	25	13.2	0	



公募制推薦入試B日程

(単位:点) (25点満点)

学部・学科	受験者	合格者			
		平均点	最高点	最低点	
法学部 法律学科	5.9	24	7.8	0	
外国語学部 外国語学科	5.9	17	6.8	0	
経済学部 経済学科	5.6	25	7.9	0	
経営学部	経営学科	5.9	18	8.2	0
	経営情報学科	7.0	14	7.3	0
理工学部	生命科学科	6.5	18	8.8	2
	住環境デザイン学科	6.5	15	9.0	2
	建築学科	4.4	25	9.9	3
	都市環境工学科	5.4	15	5.7	0
	機械工学科	5.1	21	8.3	0
	電気電子工学科	4.7	19	4.8	0
薬学部 薬学科	7.9	22	9.5	0	
看護学部 看護学科	7.7	22	10.6	2	



前年度入試 受験・合格者の高校成績(全体の評定平均値)

公募制推薦入試A日程

学部・学科	受験者	合格者			
		平均	最高	最低	
法学部 法律学科	3.6	4.9	3.8	2.3	
外国語学部 外国語学科	3.6	5.0	3.8	2.4	
経済学部 経済学科	3.6	4.9	3.8	2.6	
経営学部	経営学科	3.6	5.0	3.8	2.5
	経営情報学科	3.6	5.0	3.8	2.4
理工学部	生命科学科	3.6	4.9	3.8	2.7
	住環境デザイン学科	3.5	4.9	3.8	2.7
	建築学科	3.5	4.9	3.8	2.9
	都市環境工学科	3.6	4.6	3.6	2.5
	機械工学科	3.5	4.5	3.7	2.6
	電気電子工学科	3.5	4.6	3.7	2.3
薬学部 薬学科	3.8	5.0	4.0	2.7	
看護学部 看護学科	3.8	4.9	4.2	3.0	

公募制推薦入試B日程

学部・学科	受験者	合格者			
		平均	最高	最低	
法学部 法律学科	3.5	4.3	3.5	3.0	
外国語学部 外国語学科	3.5	4.5	3.5	2.6	
経済学部 経済学科	3.6	4.7	3.7	2.6	
経営学部	経営学科	3.5	4.6	3.6	2.7
	経営情報学科	3.4	4.6	3.8	3.0
理工学部	生命科学科	3.5	4.7	3.5	2.4
	住環境デザイン学科	3.5	4.2	3.7	2.9
	建築学科	3.4	4.8	3.9	2.9
	都市環境工学科	3.5	4.5	3.8	3.1
	機械工学科	3.4	4.6	3.6	2.6
	電気電子工学科	3.3	4.7	3.3	2.3
薬学部 薬学科	3.6	4.8	3.8	2.9	
看護学部 看護学科	3.6	4.7	3.9	3.0	

特別奨学生チャレンジ制度 (P10参照)

公募制推薦入試A日程・B日程または専門学科・総合学科推薦入試の入学手続き者は、「一般入試 前期A日程」の『特別奨学生チャレンジ制度』に出願することができます。

■ 出願方法

出願対象者には、「インターネット出願用パスワード」を付記した案内を送付します。インターネット出願登録画面でパスワードを入力の上、ガイドダンスに従い、出願してください。

■ 入学検定料の免除

「一般入試 前期A日程スタンダード方式」の入学検定料を1出願分のみ免除します。ただし、出願できる学部・学科は、公募制推薦入試または専門学科・総合学科推薦入試で入学手続きをしている学部・学科に限ります。

【注意】本チャレンジ制度により出願する場合でも、公募制推薦入試または専門学科・総合学科推薦入試の入学手続き期間内に所定の入学手続(一括または1次手続・2次手続)を完了しない場合(全ての入学手続納金を納めない場合)は、該当入試での入学を許可できませんのでご注意ください。

AO入試 (第2次選考は〈専願制〉)

入試の詳細は、「AO入試リーフレット」で確認してください。
本学公式Webサイトから請求できます。



日程等

エントリー書類 入手	第1次選考〔併願制〕			第2次選考〔専願制〕		最終可否通知	入学手続期間
	エントリー受付	選考	第2次選考 出願可否通知	出願期間	選考日等		
エントリー書類は 本学公式Webサイ トから請求してく ださい	2017年 8/28(月)~ 9/4(月)	書類選考	★ 9/16(土)	9/17(日)~ 9/22(金)	10/1(日)	10/10(火)	一括手続 10/11(水)~10/23(月) 分割手続 1次手続 10/11(水)~10/23(月) 2次手続 10/11(水)~2018年1/18(木)

★2次選考出願可ともなっても、2次出願するかは任意

※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択

募集学部・募集人員・選考方法

募集学部	学科	募集人員 (人)	募集型	選考方法
法学部	法律学科	8	自己推薦評価型 課外活動型	各型共通
外国語学部	外国語学科	7		
経済学部	経済学科	8	自己推薦評価型 課外活動型	【第1次選考】 書類選考
経営学部	経営学科	5		
理工学部	経営情報学科	4	自己推薦評価型 セミナー型 課外活動型	【第2次選考】 小論文 面接
	生命科学科	3		
	住環境デザイン学科	3		
	建築学科	3		
	都市環境工学科	3		
	機械工学科	3		
	電気電子工学科	3		

(注意)薬学部・看護学部は募集しません。

出願資格 (各型共通)

つぎの各項に該当する者としてします。
①摂南大学の教育理念および各学部・学科が定めるアドミッ
ションポリシーを十分に理解し、志望学部・学科で学びたい強い
意欲と情熱がある者
②本学を専願する者(第2次選考)
③高等学校(特別支援学校の高等部を含む)または中等教育学
校を2017年3月に卒業した者(課外活動型を除く)および
2018年3月卒業見込みの者
または、在外教育施設(文部科学大臣が高等学校の課程と同
等の課程を有するものとして認定したもの)、高等専門学校
第3学年、韓国高等学校または朝鮮高級学校を2017年3月に
修了した者(課外活動型を除く)および2018年3月修了見込
みの者
④出身学校における学業成績の全体の評定平均値が3.0以上
で、かつ志望する学部が定める重視教科※の全ての評定平均
値が3.0以上である者

※学部が定める重視教科

学部	重視科目
法学部	国語、地理歴史、公民、外国語
外国語学部	国語、地理歴史、外国語
経済学部	国語、数学、外国語
経営学部	国語、地理歴史、公民、外国語
理工学部	国語、数学、理科、外国語

(注意)「セミナー型」および「課外活動型」は各型共通の
出願資格に加えて個別の出願資格があります。
詳細は「AO入試リーフレット」または「学生募集
要項」で確認してください。

その他の入試

帰国生徒入試

「学生募集要項」は本学公式Webサイトからダウンロードしてください



日程

試験日	出願期間	可否発表日	入学手続期間
2017年 10/29(日)	10/2(月)~ 10/13(金)	11/14(火)	一括手続 11/15(水)~11/24(金) 分割手続 1次手続 11/15(水)~11/24(金) 2次手続 11/15(水)~2018年1/18(木)

※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択

募集学部・募集人員・選考方法

募集学部	募集人員 (人)	選考方法
法学部	若干名	学科試験 小論文 面接
外国語学部		
経済学部		
経営学部		
理工学部		
薬学部		
看護学部		

出願資格

日本の国籍を有し、2018年4月1日までに満18歳に達する者
で、つぎの各項のいずれかに該当する者としてします。
①外国において、高等学校に原則として2年以上継続して
在学し、2018年3月31日までに通常の課程による12年以上
の学校教育を修了見込みの者または修了してのち1年
以内の者。ただし、日本の高等学校の在学期間が原則と
して1年半以内の者
②外国において、スイス民法に基づき財団法人である国際
バカロレア事務局より国際バカロレア資格を取得した者
③ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認
められているアビトゥア資格を有する者
④フランス共和国において大学入学資格として認められて
いるバカロレア資格を有する者
⑤上記①~④に準ずると本学において認められた者
(注意)
1. 高等学校の教育課程に相当する課程を有する在外教育施設は
出願を認めず。
2. 本入試は保護者の海外在留に伴う「帰国生徒」に限らず、単身
留学生にも適用します。

外国人留学生入試

「学生募集要項」は本学公式Webサイトからダウンロードしてください



日程

試験日	出願期間	可否発表日	入学手続期間
2017年 10/29(日)	(窓口出願のみ※1) 10/2(月)~ 10/13(金) ~13:00	11/14(火)	一括手続 11/15(水)~11/24(金) 分割手続 1次手続 11/15(水)~11/24(金) 2次手続 11/15(水)~2018年1/18(木)

※1 海外協定校等出身者からの出願に限り、海外
からの郵送出願を認めます。

※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択

募集学部・募集人員・選考方法

募集学部	募集人員 (人)	選考方法
法学部	若干名	学科試験 小論文(法学部のみ) 面接
外国語学部		
経済学部		
経営学部		
理工学部		
薬学部		
看護学部		

出願資格

つぎの各項に該当する者としてします。
①外国籍を有する者で、2018年4月1日までに満18歳に達
する者
②外国において、学校教育における12年以上の課程を修
了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定
した者(2018年3月修了見込みの者を含む)
③入学後の在留資格が原則として「留学」である者
(注意)
1. 出願後、出願資格に該当しないことが判明した場合は出願
または合格を取り消すことがあります。
2. 大学での講義は日本語で行われるため、受講に差し支えない
程度の日本語能力を有することが必要です。
3. 志願者本人に連絡がとれない場合などのために、本学からの
連絡事項を確実に伝達できる代理連絡人が必要です。代理連
絡人は日本国内(京阪神が望ましい)に在住し、独立した生計
を営む成年者としてします。

その他の入試

専門学科・総合学科推薦入試 (併願制)

入試の詳細は、「専門学科・総合学科推薦入試リーフレット」
で確認してください。本学公式Webサイトから請求できます。



日程

試験日	出願期間	可否発表日	入学手続期間
2017年 10/15(日)	9/19(火)~9/29(金)	10/24(火)	一括手続 10/25(水)~11/2(木) 分割手続 1次手続 10/25(水)~11/2(木) 2次手続 10/25(水)~2018年1/18(木)

※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択

募集学部・募集人員・選考方法

募集学部	学科	募集人員 (人)	選考方法
法学部	法律学科	3	調査書
外国語学部	外国語学科	5	
経済学部	経済学科	5	小論文 面接
経営学部	経営学科	4	
理工学部	経営情報学科	3	調査書 適性検査 面接
	生命科学科	3	
	住環境デザイン学科	3	
	建築学科	3	
	都市環境工学科	3	
	機械工学科	3	
	電気電子工学科	3	

(注意)薬学部・看護学部は募集しません。

出願資格

つぎの各項に該当する者としてします。
①高等学校もしくは中等教育学校の専門学科・総合学科を2018年3月卒業見込みの者
②学業成績・人物ともに良好で、出身学校長の推薦を受けられる者
③出身学校における学業成績の全体の評定平均値が3.5以上である者

社会人入試

「学生募集要項」は本学公式Webサイトからダウンロードしてください



日程

試験日	出願期間	可否発表日	入学手続期間
2018年 3/3(土)	2/16(金)~ 2/23(金)	3/18(日)	一括手続 3/19(月)~3/23(金)

募集学部・募集人員・選考方法

募集学部	募集人員 (人)	選考方法
法学部	若干名	小論文 面接
外国語学部		
経済学部		
経営学部		
理工学部		
看護学部		学科試験 面接

出願資格

2018年4月1日現在において、つぎの各項のいずれかに該
当し、社会人としての経験を有する満22歳以上の者として
します。ただし、職業経験(正社員、アルバイト、家事等)は問
いません。
①高等学校または中等教育学校を卒業し、4年以上経過し
た者
②通常の課程による12年の学校教育を修了し、4年以上経
過した者
③学校教育法施行規則第150条第1号から6号の規定によ
り、高等学校を卒業した者と同程度の学力があると認め
られ、4年以上経過した者
④学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学
において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業し
た者と同程度の学力があると認められる者

(注意) 1. 入学年次は1年次とします。
2. 薬学部は募集しません。

編入学試験

「学生募集要項」は本学公式Webサイトからダウンロードしてください



日程

試験日	出願期間	可否発表日	入学手続期間
2017年 10/15(日)	9/19(火)~ 9/29(金)	10/24(火)	一括手続 10/25(水)~11/2(木) 分割手続 1次手続 10/25(水)~11/2(木) 2次手続 10/25(水)~2018年1/18(木)

※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択

募集学部・募集人員・選考方法

募集学部	募集人員 (人)	選考方法
法学部	2年次・3年次	英語 論述 面接 出身学校成績
外国語学部		
経済学部		
経営学部		
理工学部		

出願資格

つぎの各項のいずれかに該当する者としてします。
①大学を卒業した者、または2018年3月卒業見込みの者
②大学において2年以上の課程を履修して退学した者、ま
たは2018年3月履修を終える見込みの者
③短期大学、高等専門学校を卒業した者、または2018年3
月卒業見込みの者
④外国において、学校教育における14年の課程を修了し
た者、または2018年3月修了見込みの者
⑤専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であること、
その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限
る)を修了した者、または2018年3月修了見込みの者
⑥旧国立工業教員養成所、国立養護教諭養成所を卒業し
た者
⑦学校教育法施行規則別表第7条に定める従前の規定に
よる高等学校、専門学校または教員養成諸学校の課程
を修了もしくは卒業した者
⑧高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であるこ
と、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすもの
に限る)を修了した者、または2018年3月修了見込みの者
⑨その他、上記と同等以上の学力があると本学が特に認
めた者

(注意) 1. 薬学部・看護学部は募集しません。
2. 編入年次は、学科試験等の結果に加えて、出身学校にお
ける修得単位(当該年度末までの修得見込単位を含
む)を当該学部の基準により仮認定した結果に基づい
て決定します。

その他の入試